

# NEWS RELEASE



T&Dフィナンシャル生命



平成22年2月12日

各 位

T & Dフィナンシャル生命保険株式会社  
代表取締役社長 竹内 致夫

## 平成22年3月期第3四半期決算のお知らせ

T & D保険グループの、T & Dフィナンシャル生命保険株式会社（社長 竹内 致夫）の平成22年3月期第3四半期（平成21年4月1日～平成21年12月31日）の業績は添付のとおりであります。

※資料中、「第3四半期累計期間」は「4月1日～12月31日」を、「第3四半期会計期間」は「10月1日～12月31日」を表しております。

### <目次>

1. 主要業績	1	頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	3	頁
3. 四半期貸借対照表	7	頁
4. 四半期損益計算書	10	頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	12	頁
6. 四半期キャッシュ・フロー計算書	15	頁
7. ソルベンシー・マージン比率	16	頁
8. 実質純資産	16	頁
9. 特別勘定の状況	17	頁
10. 保険会社及びその子会社等の状況	17	頁
（ご参考）第3四半期会計期間の業績	18	頁

（別紙）証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況（平成21年12月末）

※本資料において、百分率は、表示未満を四捨五入しております。この端数処理により、各百分率の合計が100%にならないことがあります。

以 上

本件に関するお問い合わせ先

**T&Dフィナンシャル生命保険株式会社**

企画部 広報課 稲生 英司

東京都港区海岸1-2-3 〒105-0022

電話：03-3434-8840



# 1. 主要業績

## (1) 保有契約高及び新契約高

### ①保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)				前事業年度末 (平成21年3月31日)	
	件 数	前年度末比	金 額	前年度末比	件 数	金 額
個 人 保 険	188	92.8	11,984	90.1	202	13,303
個 人 年 金 保 険	176	121.1	10,365	131.3	145	7,896
うち変額個人年金保険	145	128.0	9,255	137.1	113	6,749
小 計	364	104.6	22,350	105.4	348	21,200
団 体 保 険	—	—	1	86.1	—	1
団 体 年 金 保 険	—	—	271	89.1	—	304

(注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資（ただし、変額個人年金保険については、責任準備金（最低保証に係る部分を除く））と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものであります。

2. 団体年金保険については、責任準備金の金額であります。

### ②新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前第3四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)					
	件 数	前年同期比	金 額	前年同期比	新 契 約	転換による 純 増 加
個 人 保 険	—	—	—	—	—	—
個 人 年 金 保 険	26	265.1	1,608	205.9	1,608	—
うち変額個人年金保険	26	265.1	1,608	205.9	1,608	—
小 計	26	265.1	1,608	205.9	1,608	—
団 体 保 険	—	—	—	—	—	—
団 体 年 金 保 険	—	—	—	—	—	—

(単位：千件、億円、%)

区 分	当第3四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)					
	件 数	前年同期比	金 額	前年同期比	新 契 約	転換による 純 増 加
個 人 保 険	—	—	—	—	—	—
個 人 年 金 保 険	33	126.5	2,084	129.6	2,084	—
うち変額個人年金保険	33	125.9	2,076	129.1	2,076	—
小 計	33	126.5	2,084	129.6	2,084	—
団 体 保 険	—	—	—	—	—	—
団 体 年 金 保 険	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 転換は、平成13年度より取り扱っておりません。

2. 個人年金保険の金額は、変額個人年金保険の初回保険料相当額と定額個人年金保険の年金支払開始時における年金原資を合計したものであります。

(2) 年換算保険料

①保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)		前事業年度末 (平成21年3月31日)
	前年度末比		
個 人 保 険	20,342	91.2	22,316
個 人 年 金 保 険	149,220	132.8	112,342
合 計	169,562	125.9	134,658
うち医療保障・生前給付保障等	5,105	92.8	5,500

②新契約

(単位：百万円、%)

区 分	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	
	前年同期比		前年同期比	
個 人 保 険	—	—	—	—
個 人 年 金 保 険	30,415	284.3	39,131	128.7
合 計	30,415	284.3	39,131	128.7
うち医療保障・生前給付保障等	—	—	—	—

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額であります(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

2. 「うち医療保障・生前給付保障等」欄には、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む。)等に該当する部分の年換算保険料を計上しております。

(3) 解約失効高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)			
	件数	前年同期比	金額	前年同期比
個 人 保 険	10	86.3	893	85.6
個 人 年 金 保 険	2	88.3	170	66.2
合 計	12	86.7	1,063	81.8

(単位：千件、億円、%)

区 分	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)			
	件数	前年同期比	金額	前年同期比
個 人 保 険	8	83.0	722	80.9
個 人 年 金 保 険	1	74.6	115	67.7
合 計	10	81.5	837	78.7

(4) 解約失効率(対年度始)

(単位：%)

区 分	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
個 人 保 険	5.79	5.43
個 人 年 金 保 険	2.37	1.46
合 計	4.70	3.95

(注) 解約失効率(対年度始)は年換算していません。

## 2. 資産運用の実績（一般勘定）

### （1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)		前事業年度末 (平成21年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
現預金・コールローン	21,455	4.5	28,806	5.6
買 現 先 勘 定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	—	—	—	—
商 品 有 価 証 券	—	—	—	—
金 銭 の 信 託	50,520	10.5	64,612	12.7
有 価 証 券	367,958	76.3	378,201	74.1
公 社 債	367,339	76.2	377,658	74.0
株 式	179	0.0	182	0.0
外 国 証 券	11	0.0	17	0.0
公 社 債	—	—	—	—
株 式 等	11	0.0	17	0.0
そ の 他 の 証 券	427	0.1	341	0.1
貸 付 金	6,480	1.3	6,657	1.3
保 険 約 款 貸 付	6,457	1.3	6,627	1.3
一 般 貸 付	23	0.0	29	0.0
不 動 産	264	0.1	278	0.1
繰 延 税 金 資 産	16,397	3.4	16,538	3.2
そ の 他	18,974	3.9	15,535	3.0
貸 倒 引 当 金	△ 4	△ 0.0	△ 5	△ 0.0
合 計	482,044	100.0	510,624	100.0
う ち 外 貨 建 資 産	11	0.0	17	0.0

（注）「不動産」については建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

## (2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位: 百万円)

区 分	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)					前事業年度末 (平成21年3月31日)				
	帳簿価額	時 価	差 損 益	うち差益		帳簿価額	時 価	差 損 益	うち差益	
				うち差益	うち差損				うち差益	うち差損
満期保有目的の債券	290,102	294,963	4,861	4,952	△ 90	289,787	294,032	4,244	4,572	△ 328
公 社 債	290,102	294,963	4,861	4,952	△ 90	289,787	294,032	4,244	4,572	△ 328
外 国 公 社 債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
責任準備金対応債券	389	387	△ 1	—	△ 1	—	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	77,841	77,228	△ 613	124	△ 738	89,406	88,160	△ 1,246	21	△ 1,267
公 社 債	77,553	76,848	△ 705	29	△ 734	89,116	87,870	△ 1,246	21	△ 1,267
株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外 国 証 券	15	11	△ 4	—	△ 4	17	17	—	—	—
公 社 債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
株 式 等	15	11	△ 4	—	△ 4	17	17	—	—	—
その他の証券	271	367	95	95	—	271	271	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲 渡 性 預 金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	368,332	372,579	4,246	5,077	△ 830	379,194	382,193	2,998	4,594	△ 1,595
公 社 債	368,044	372,199	4,155	4,981	△ 826	378,904	381,903	2,998	4,594	△ 1,595
株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外 国 証 券	15	11	△ 4	—	△ 4	17	17	—	—	—
公 社 債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
株 式 等	15	11	△ 4	—	△ 4	17	17	—	—	—
その他の証券	271	367	95	95	—	271	271	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲 渡 性 預 金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・時価のない有価証券の帳簿価額は以下のとおりであります。

(単位: 百万円)

区 分	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末 (平成21年3月31日)
満期保有目的の債券	—	—
非 上 場 外 国 債 券	—	—
そ の 他	—	—
責任準備金対応債券	—	—
子会社・関連会社株式	—	—
その他の有価証券	238	252
非上場国内株式 (店頭売買株式を除く)	179	182
非上場外国株式 (店頭売買株式を除く)	—	—
非 上 場 外 国 債 券	—	—
そ の 他	59	69
合 計	238	252

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位：百万円)

区 分	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)					前事業年度末 (平成21年3月31日)				
	四半期貸借対照表 計上額	時 価	差損益			貸借対照表 計上額	時 価	差損益		
			うち差益	うち差損				うち差益	うち差損	
金銭の信託	50,520	50,520	—	—	—	64,612	64,612	—	—	—

・運用目的の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)		前事業年度末 (平成21年3月31日)	
	四半期貸借対照表 計上額	当期の損益に 含まれた評価損益	貸借対照表 計上額	当期の損益に 含まれた評価損益
運用目的の金銭の信託	50,520	△ 20,425	64,612	22,966

・満期保有目的・責任準備金対応・その他の金銭の信託

当第3四半期会計期間末、前事業年度末とも残高はありません。

(4) 土地等の時価情報

当第3四半期会計期間末、前事業年度末とも残高はありません。

(5) デリバティブ取引の時価情報（ヘッジ会計適用・非適用分の合算値）

①差損益の内訳（ヘッジ会計適用・非適用分の内訳）

(単位：百万円)

区 分	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)					
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計
ヘッジ会計適用分	—	—	—	—	—	—
ヘッジ会計非適用分	—	657	10,710	—	—	11,367
合 計	—	657	10,710	—	—	11,367

(単位：百万円)

区 分	前事業年度末 (平成21年3月31日)					
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計
ヘッジ会計適用分	—	—	—	—	—	—
ヘッジ会計非適用分	—	△ 16	31,809	—	—	31,793
合 計	—	△ 16	31,809	—	—	31,793

(注) ヘッジ会計非適用分の差損益は、(四半期)損益計算書に計上されております。

②金利関連

当第3四半期会計期間末、前事業年度末とも残高はありません。

## ③通貨関連

(単位：百万円)

区分	取引の種類	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)				前事業年度末 (平成21年3月31日)			
		契 約	額 等	時 価	差 損 益	契 約	額 等	時 価	差 損 益
市場取引以外の取引	通貨オプション								
	売建								
	コール	—	—	—	—	—	—	—	—
		(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
	プット	—	—	—	—	—	—	—	—
		(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
	買建								
	コール	—	—	—	—	—	—	—	—
	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	
プット	28,331	24,275			30,812	26,873			
	(4,155)	(3,780)	(4,812)	(657)	(4,339)	(4,024)	(4,323)	(△16)	
(米ドル)	17,005	14,494			18,473	16,035			
	(2,715)	(2,458)	(3,280)	(565)	(2,838)	(2,621)	(2,354)	(△483)	
(ユーロ)	11,326	9,780			12,339	10,838			
	(1,440)	(1,321)	(1,532)	(92)	(1,500)	(1,403)	(1,968)	(467)	
合 計				657				△16	

(注) 1. 括弧内には、「契約額等」の欄にはオプション料、「時価」の欄にはオプションの時価、「差損益」の欄にはオプション料とオプションの時価の差額を記載しております。

2. オプションの時価は取引相手先から入手した価格を使用して算出しております。

## ④株式関連

(単位：百万円)

区分	取引の種類	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)				前事業年度末 (平成21年3月31日)			
		契 約	額 等	時 価	差 損 益	契 約	額 等	時 価	差 損 益
市場取引以外の取引	株価指数オプション								
	売建								
	コール	—	—	—	—	—	—	—	—
		(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
	プット	—	—	—	—	—	—	—	—
		(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
	買建								
	コール	—	—	—	—	—	—	—	—
		(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
	プット	171,179	163,041			142,090	134,688		
	(33,217)	(32,323)	(43,928)	(10,710)	(25,930)	(25,213)	(57,739)	(31,809)	
(日経225)	111,693	104,365			103,280	96,399			
	(17,380)	(16,622)	(28,202)	(10,822)	(15,299)	(14,675)	(40,635)	(25,335)	
(S&P500)	9,383	9,203			9,503	9,331			
	(1,766)	(1,742)	(3,913)	(2,147)	(1,779)	(1,760)	(5,097)	(3,318)	
(ダウユーロ50種)	5,001	4,906			5,060	4,972			
	(1,177)	(1,162)	(2,329)	(1,152)	(1,185)	(1,173)	(3,285)	(2,099)	
(MSCIコクサイ)	45,101	44,566			24,245	23,985			
	(12,893)	(12,795)	(9,482)	(△3,410)	(7,665)	(7,604)	(8,720)	(1,055)	
合 計				10,710				31,809	

(注) 1. 括弧内には、「契約額等」の欄にはオプション料、「時価」の欄にはオプションの時価、「差損益」の欄にはオプション料とオプションの時価の差額を記載しております。

2. S & P 500、ダウユーロ50種及びMSCIコクサイは円換算ベースでの取組であります。

3. オプションの時価は取引相手先から入手した価格を使用して算出しております。

## ⑤債券関連

当第3四半期会計期間末、前事業年度末とも残高はありません。

## ⑥その他

当第3四半期会計期間末、前事業年度末とも残高はありません。

### 3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末 (平成21年3月31日)	増減
	金 額	金 額	金 額
( 資 産 の 部 )			
現 金 及 び 預 貯 金	24,017	19,044	4,973
現 金	0	0	△ 0
預 貯 金	24,017	19,043	4,973
コ ー ル ロ ー ン	14,000	24,000	△ 10,000
金 銭 の 信 託	50,520	64,612	△ 14,092
有 価 証 券	1,259,597	1,024,429	235,168
国 債	346,038	362,314	△ 16,276
地 方 債	103	104	△ 0
社 債	21,868	16,105	5,762
株 式	821	646	175
外 国 証 券	1,705	1,707	△ 1
そ の 他 の 証 券	889,059	643,550	245,508
貸 付 金	6,480	6,657	△ 176
保 険 約 款 貸 付	6,457	6,627	△ 170
一 般 貸 付	23	29	△ 6
有 形 固 定 資 産	283	299	△ 16
建 物	263	278	△ 14
リ ー ス 資 産	3	3	△ 0
建 設 仮 勘 定	0	—	0
そ の 他 の 有 形 固 定 資 産	15	17	△ 2
無 形 固 定 資 産	2,030	2,061	△ 30
ソ フ ト ウ ェ ア	2,021	2,052	△ 30
そ の 他 の 無 形 固 定 資 産	8	8	—
代 理 店 貸 付	0	0	△ 0
再 保 険 貸 付	11,887	10,011	1,876
そ の 他 の 資 産	5,689	3,489	2,199
未 収 金	3,898	1,808	2,089
前 払 費 用	292	231	60
未 収 収 益	771	752	18
預 託 金	515	530	△ 14
仮 払 金	40	3	37
そ の 他 の 資 産	171	163	8
繰 延 税 金 資 産	16,397	16,538	△ 141
貸 倒 引 当 金	△ 4	△ 5	1
資 産 の 部 合 計	1,390,899	1,171,138	219,760

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末 (平成21年3月31日)	増減
	金 額	金 額	金 額
( 負 債 の 部 )			
保 険 契 約 準 備 金	1,336,708	1,113,098	223,609
支 払 備 金	3,539	3,801	△ 262
責 任 準 備 金	1,331,714	1,107,684	224,030
契 約 者 配 当 準 備 金	1,454	1,612	△ 158
代 理 店 借 借	1,057	604	453
再 保 險 借 借	128	76	52
そ の 他 負 債	1,961	2,076	△ 114
未 払 法 人 税 等	9	12	△ 3
未 払 金	299	284	14
未 払 費 用	940	1,431	△ 490
前 受 収 益	0	0	△ 0
預 り 金	254	206	47
リ ー ス 債 務	3	3	△ 0
仮 受 金	453	137	316
退 職 給 付 引 当 金	7,161	7,560	△ 399
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	272	238	34
価 格 変 動 準 備 金	416	433	△ 16
負 債 の 部 合 計	1,347,706	1,124,087	223,618
( 純 資 産 の 部 )			
資 本 金	56,000	56,000	—
資 本 剰 余 金	46,000	46,000	—
資 本 準 備 金	46,000	46,000	—
利 益 剰 余 金	△ 58,193	△ 53,702	△ 4,490
そ の 他 利 益 剰 余 金	△ 58,193	△ 53,702	△ 4,490
繰 越 利 益 剰 余 金	△ 58,193	△ 53,702	△ 4,490
株 主 資 本 合 計	43,806	48,297	△ 4,490
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△ 613	△ 1,246	632
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	△ 613	△ 1,246	632
純 資 産 の 部 合 計	43,192	47,051	△ 3,858
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	1,390,899	1,171,138	219,760

注記

(四半期貸借対照表及び株主資本等関係)

1. 有形固定資産の減価償却累計額は165百万円であります。

2. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

前事業年度末現在高	1,612百万円
当四半期累計期間契約者配当金支払額	161百万円
利息による増加等	3百万円
契約者配当準備金戻入額	0百万円
当四半期会計期間末現在高	1,454百万円

3. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

(単位：株)

	当四半期会計期間末株式数
発行済株式	
普通株式	1,600,000
合計	1,600,000

#### 4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	増減
	金 額	金 額	金 額
経 常 収 益	220,889	308,846	87,956
保 険 料 等 収 入	183,600	228,551	44,950
保 険 料	179,651	223,530	43,878
再 保 険 収 入	3,949	5,021	1,072
資 産 運 用 収 益	28,840	73,765	44,925
利息及び配当金等収入	3,146	2,908	△ 237
預 貯 金 利 息	0	0	△ 0
有価証券利息・配当金	2,870	2,738	△ 131
貸 付 金 利 息	174	162	△ 12
その他利息配当金	100	7	△ 92
金 銭 の 信 託 運 用 益	25,622	—	△ 25,622
有 価 証 券 売 却 益	0	3	3
そ の 他 運 用 収 益	72	0	△ 71
特別勘定資産運用益	—	70,852	70,852
そ の 他 経 常 収 益	8,448	6,529	△ 1,919
年金特約取扱受入金	6,595	5,783	△ 811
保険金据置受入金	131	79	△ 51
支払備金戻入額	1,310	262	△ 1,048
退職給付引当金戻入額	403	399	△ 4
そ の 他 の 経 常 収 益	8	4	△ 3
経 常 費 用	236,820	315,248	78,427
保 険 金 等 支 払 金	66,669	54,229	△ 12,440
保 険 金	13,584	10,946	△ 2,638
年 金	4,600	4,697	97
給 付 金	12,725	12,224	△ 500
解 約 返 戻 金	24,541	17,418	△ 7,123
そ の 他 返 戻 金	8,996	5,623	△ 3,372
再 保 険 料	2,221	3,318	1,097
責任準備金等繰入額	64,214	224,034	159,819
責任準備金繰入額	64,211	224,030	159,819
契約者配当金積立利息繰入額	3	3	△ 0
資 産 運 用 費 用	91,641	22,001	△ 69,640
支 払 利 息	5	1	△ 4
金 銭 の 信 託 運 用 損	—	21,892	21,892
有 価 証 券 売 却 損	224	87	△ 136
有 価 証 券 評 価 損	248	—	△ 248
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	2	—	△ 2
そ の 他 運 用 費 用	32	20	△ 12
特別勘定資産運用損	91,128	—	△ 91,128
事 業 費	12,104	12,931	827
そ の 他 経 常 費 用	2,190	2,052	△ 138
保険金据置支払金	467	285	△ 182
税 金	1,206	1,274	68
減 価 償 却 費	484	454	△ 30
役員退職慰労引当金繰入額	1	34	32
そ の 他 の 経 常 費 用	30	3	△ 26
経 常 損 失	15,930	6,401	△ 9,529

(単位：百万円)

科 目	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	増減
	金 額	金 額	金 額
特 別 利 益	—	18	18
価格変動準備金戻入額	—	16	16
貸倒引当金戻入額	—	1	1
特 別 損 失	18	0	△ 17
固定資産等処分損	2	0	△ 1
価格変動準備金繰入額	16	—	△ 16
契約者配当準備金繰入額 (△は契約者配当準備金戻入額)	15	△ 0	△ 16
税引前四半期純損失	15,964	6,383	△ 9,581
法人税及び住民税	△ 6	△ 2,034	△ 2,027
法人税等調整額	△ 4,662	141	4,803
法人税等合計	△ 4,668	△ 1,892	2,776
四半期純損失	11,295	4,490	△ 6,804

## 注記

(四半期損益計算書関係)

1株当たり四半期純損失の金額は2,806円80銭であります。

## 5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

区 分	前第3四半期累計期間 （自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）	当第3四半期累計期間 （自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）
基礎利益 A	△ 32,678	19,078
キャピタル収益	25,622	3
金銭の信託運用益	(注1) 25,622	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	0	3
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	472	21,979
金銭の信託運用損	—	(注1) 21,892
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	224	87
有価証券評価損	248	—
金融派生商品費用	—	—
為替差損	—	—
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	25,150	△ 21,975
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	△ 7,528	△ 2,896
臨時収益	—	3,255
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	(注3) 3,255
臨時費用	8,402	6,760
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	3,079	6,760
個別貸倒引当金繰入額	0	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	(注2) 5,322	—
臨時損益 C	△ 8,402	△ 3,504
経常利益（損失） A+B+C	△ 15,930	△ 6,401

（注）1. 変額個人年金保険の最低保証リスクに対するヘッジ取引を金銭の信託内で行っており、金銭の信託運用益ならびに金銭の信託運用損は当該取引に係るものであります。

2. 前第3四半期累計期間におけるその他臨時費用には、変額個人年金保険の最低保証リスクに係る責任準備金のうち、平成16年3月31日以前に締結した契約に対する責任準備金の繰入額を計上しております。

3. 当第3四半期累計期間におけるその他臨時収益には、変額個人年金保険の最低保証リスクに係る責任準備金のうち、平成16年3月31日以前に締結した契約に対する責任準備金の戻入額3,222百万円、第三分野保険の追加責任準備金の戻入額32百万円を計上しております。

(ご参考) 基礎利益明細表

(単位：百万円)

区 分	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
基礎収益	195,267	308,842
保険料等収入	183,600	228,551
保険料	179,651	223,530
再保険収入	3,949	5,021
資産運用収益	3,218	73,761
利息及び配当金等収入	3,146	2,908
有価証券償還益	—	—
その他運用収益	72	0
特別勘定資産運用益	—	70,852
その他経常収益	8,448	6,529
年金特約取扱受入金	6,595	5,783
保険金据置受入金	131	79
支払備金戻入額	1,310	262
責任準備金戻入額	—	—
退職給付引当金戻入額	403	399
その他の	8	4
その他基礎収益	—	—
基礎費用	227,945	289,763
保険金等支払金	66,669	54,229
保険金	13,584	10,946
年金	4,600	4,697
給付金	12,725	12,224
解約返戻金	24,541	17,418
その他返戻金	8,996	5,623
再保険料	2,221	3,318
責任準備金等繰入額	55,812	220,529
資産運用費用	91,168	21
支払利息	5	1
有価証券償還損	—	—
一般貸倒引当金繰入額	2	—
貸貸用不動産等減価償却費	—	—
その他運用費用	32	20
特別勘定資産運用損	91,128	—
事業費用	12,104	12,931
その他経常費用	2,190	2,052
保険金据置支払金	467	285
税	1,206	1,274
減価償却費	484	454
退職給付引当金繰入額	—	—
保険業法第113条繰延資産償却費	—	—
その他の	31	38
その他基礎費用	—	—
基礎利益	△ 32,678	19,078

(ご参考) 平均予定利率及び逆ざや額

(単位：百万円、%)

区 分	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
逆ざや額	2,699	2,642
基礎利益上の運用収支等の利回り	1.03	0.94
平均予定利率	1.90	1.79
うち個人保険・個人年金保険	2.00	1.87
一般勘定(経過)責任準備金	411,561	410,759

(注) 1. 逆ざや額は、次の算式で算出しております。算出結果は負値となりますが、上表には正值で記載しております。

$(\text{基礎利益上の運用収支等の利回り} - \text{平均予定利率}) \times \text{一般勘定(経過)責任準備金} \times 3 / 4$

2. 基礎利益上の運用収支等の利回りとは、基礎利益に含まれる運用収支(一般勘定分の資産運用損益)から契約者配当金積立利息繰入額を控除したものの、一般勘定(経過)責任準備金に対する利回りのことでもあります。

3. 平均予定利率とは、予定利息の一般勘定(経過)責任準備金に対する利回りのことでもあります。

4. 基礎利益上の運用収支等の利回り及び平均予定利率は、年換算しております。

5. 一般勘定(経過)責任準備金は、危険準備金を除く一般勘定部分の責任準備金について、次の算式で算出しております。

$(\text{期始責任準備金} + \text{期末責任準備金} - \text{予定利息}) \times 1 / 2$

## 6. 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前第 3 四半期累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年12月31日)	当第 3 四半期累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年12月31日)	増減
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期純利益 (△は損失)	△ 15,964	△ 6,383	9,581
減価償却費	484	454	△ 30
支払備金の増減額 (△は減少)	△ 1,310	△ 262	1,048
責任準備金の増減額 (△は減少)	64,211	224,030	159,819
契約者配当準備金積立利息繰入額	3	3	△ 0
契約者配当準備金繰入額 (△は戻入額)	15	△ 0	△ 16
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2	△ 1	△ 3
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△ 403	△ 399	4
その他引当金の増減額 (△は減少)	△ 147	△ 129	18
価格変動準備金の増減額 (△は減少)	16	△ 16	△ 32
利息及び配当金等収入	△ 3,146	△ 2,908	237
金銭の信託運用損益 (△は益)	△ 25,622	21,892	47,514
有価証券関係損益 (△は益)	91,600	△ 70,765	△ 162,365
支払利息	5	1	△ 4
有形固定資産関係損益 (△は益)	2	0	△ 1
代理店貸の増減額 (△は増加)	△ 0	0	0
再保険貸の増減額 (△は増加)	△ 1,921	△ 1,876	45
その他資産 (除く投資活動関連・財務活動関連) の増減額 (△は増加)	△ 383	△ 379	3
代理店借の増減額 (△は減少)	536	453	△ 83
再保険借の増減額 (△は減少)	56	52	△ 4
その他負債 (除く投資活動関連・財務活動関連) の増減額 (△は減少)	727	△ 54	△ 782
小 計	108,762	163,710	54,947
利息及び配当金等の受取額	5,406	3,268	△ 2,137
利息の支払額	△ 5	△ 1	4
契約者配当金の支払額	△ 468	△ 161	307
法人税等の支払額 (+は受取額)	2,264	360	△ 1,903
営業活動によるキャッシュ・フロー	115,958	167,177	51,218
投資活動によるキャッシュ・フロー			
金銭の信託の増加による支出	△ 7,800	△ 10,000	△ 2,200
金銭の信託の減少による収入	—	2,200	2,200
有価証券の取得による支出	△ 555,730	△ 694,307	△ 138,577
有価証券の売却・償還による収入	437,314	510,141	72,826
貸付けによる支出	△ 1,818	△ 1,677	141
貸付金の回収による収入	2,306	1,964	△ 342
資産運用活動計 (営業活動及び資産運用活動計)	△ 125,727 (△ 9,768)	△ 191,679 (△ 24,502)	△ 65,952 (△ 14,733)
有形固定資産の取得による支出	△ 26	△ 6	19
有形固定資産の売却による収入	—	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 125,753	△ 191,686	△ 65,933
財務活動によるキャッシュ・フロー			
株式の発行による収入	40,000	—	△ 40,000
リース債務の返済による支出	△ 0	△ 0	△ 0
財務活動によるキャッシュ・フロー	39,999	△ 0	△ 40,000
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	30,205	△ 24,509	△ 54,714
現金及び現金同等物期首残高	176,934	201,004	24,069
現金及び現金同等物四半期末残高	207,139	176,494	△ 30,644

### 注記

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

キャッシュ・フロー計算書における資金 (現金及び現金同等物) の範囲は、手許現金、要求払預貯金及び取得日から満期日又は償還日までの期間が3ヵ月以内の定期預金等の短期投資であります。

## 7. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末 (平成21年3月31日)
ソルベンシー・マージン総額 (A)	101,232	92,917
資本金等	43,806	48,297
価格変動準備金	416	433
危険準備金	24,268	17,508
一般貸倒引当金	3	4
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	△ 613	△ 1,246
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	33,351	27,921
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	—	—
その他	—	—
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_8)^2+(R_2+R_3+R_7)^2}+R_4$ (B)	28,462	22,335
保険リスク相当額 $R_1$	1,017	1,098
第三分野保険の保険リスク相当額 $R_8$	315	340
予定利率リスク相当額 $R_2$	339	349
資産運用リスク相当額 $R_3$	1,720	1,901
経営管理リスク相当額 $R_4$	866	691
最低保証リスク相当額 $R_7$	25,504	19,346
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	711.3%	832.0%

- (注) 1. 前事業年度末は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。当第3四半期会計期間末は、これらの規定に準じて、当社が合理的と判断する方法で算出しております。
2. 資本金等は、(四半期)貸借対照表の純資産の部合計から、その他有価証券評価差額金を除いた額を記載しております。
3. 最低保証リスク相当額 $R_7$ は、標準的方式を用いて算出しております。

## 8. 実質純資産

(単位：百万円)

項 目	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末 (平成21年3月31日)
実 質 純 資 産	94,202	87,155

- (注) 前事業年度末は、保険業法第132条第2項に規定する区分等を定める命令及び平成11年1月金融監督庁・大蔵省告示第2号の規定に基づいて算出しております。
- 当第3四半期会計期間末は、これらの規定に準じて、当社が合理的と判断する方法で算出しております。

## 9. 特別勘定の状況

### (1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末 (平成21年3月31日)
	金 額	金 額
個人変額保険	2,074	1,973
変額個人年金保険	907,480	660,113
特別勘定計	909,555	662,086

### (2) 保有契約高

#### ・個人変額保険

(単位：千件、百万円)

区 分	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)		前事業年度末 (平成21年3月31日)	
	件 数	金 額	件 数	金 額
変額保険（有期型）	0	15	0	15
変額保険（終身型）	2	11,441	2	11,655
合 計	2	11,456	2	11,670

#### ・変額個人年金保険

(単位：千件、百万円)

区 分	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)		前事業年度末 (平成21年3月31日)	
	件 数	金 額	件 数	金 額
変額個人年金保険	145	925,543	113	674,933

## 10. 保険会社及びその子会社等の状況

当第3四半期会計期間末現在、子会社等の該当はありません。

(ご参考) 第3四半期会計期間の業績

1. 主要業績

(1) 新契約高

(単位：千件、億円)

区 分	前第3四半期会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)			
	件 数	金 額	新 契 約	転換による 純 増 加
個 人 保 険	—	—	—	—
個 人 年 金 保 険	10	548	548	—
うち変額個人年金保険	10	548	548	—
小 計	10	548	548	—
団 体 保 険	—	—	—	—
団 体 年 金 保 険	—	—	—	—

(単位：千件、億円、%)

区 分	当第3四半期会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)					
	件 数	前年同期比	金 額	前年同期比	新 契 約	転換による 純 増 加
個 人 保 険	—	—	—	—	—	—
個 人 年 金 保 険	10	102.1	768	140.0	768	—
うち変額個人年金保険	10	100.7	760	138.7	760	—
小 計	10	102.1	768	140.0	768	—
団 体 保 険	—	—	—	—	—	—
団 体 年 金 保 険	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 転換は、平成13年度より取り扱っておりません。

2. 個人年金保険の金額は、変額個人年金保険の初回保険料相当額と定額個人年金保険の年金支払開始時における年金原資を合計したものであります。

(2) 新契約年換算保険料

(単位：百万円、%)

区 分	前第3四半期会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)	前年同期比
	個 人 保 険	—	—
個 人 年 金 保 険	10,734	13,887	129.4
合 計	10,734	13,887	129.4
うち医療保障・生前給付保障等	—	—	—

(注) 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額であります(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

## 2. 損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第3四半期会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
	金 額	金 額
経 常 収 益	89,008	100,215
保 険 料 等 収 入	62,250	83,503
保 険 料	60,858	81,701
再 保 険 収 入	1,391	1,802
資 産 運 用 収 益	23,476	14,294
利 息 及 び 配 当 金 等 収 入	1,058	997
有 価 証 券 利 息 ・ 配 当 金	978	940
貸 付 金 利 息	56	53
そ の 他 利 息 配 当 金	24	2
金 銭 の 信 託 運 用 益	22,417	—
有 価 証 券 売 却 益	0	2
そ の 他 運 用 収 益	0	0
特 別 勘 定 資 産 運 用 益	—	13,294
そ の 他 経 常 収 益	3,281	2,417
年 金 特 約 取 扱 受 入 金	2,248	1,832
保 険 金 据 置 受 入 金	43	10
支 払 備 金 戻 入 額	740	348
退 職 給 付 引 当 金 戻 入 額	244	224
そ の 他 の 経 常 収 益	3	1
経 常 費 用	90,826	103,957
保 険 金 等 支 払 金	23,342	18,738
保 険 金	4,930	3,759
年 給 付 金	1,668	1,727
給 付 金	4,126	3,723
解 約 返 戻 金	6,970	6,634
そ の 他 返 戻 金	4,785	1,648
再 保 険 料	861	1,245
責 任 準 備 金 等 繰 入 額	3,867	76,274
責 任 準 備 金 繰 入 額	3,866	76,273
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額	1	1
資 産 運 用 費 用	58,725	3,421
支 払 利 息	4	0
金 銭 の 信 託 運 用 損	—	3,390
有 価 証 券 売 却 損	145	25
有 価 証 券 評 価 損	229	—
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	2	—
そ の 他 運 用 費 用	9	5
特 別 勘 定 資 産 運 用 損	58,334	—
事 業 費 用	4,035	4,808
そ の 他 経 常 費 用	854	713
保 険 金 据 置 支 払 金	155	77
税 金	496	469
減 価 償 却 費	166	152
役 員 退 職 慰 労 引 当 金 繰 入 額	14	11
そ の 他 の 経 常 費 用	21	1
経 常 損 失	1,817	3,741

(単位：百万円)

科 目	前第3四半期会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
	金 額	金 額
特 別 利 益	—	21
価格変動準備金戻入額	—	21
貸倒引当金戻入額	—	0
特 別 損 失	6	—
固定資産等処分損	0	—
価格変動準備金繰入額	6	—
契約者配当準備金繰入額 (△は契約者配当準備金戻入額)	5	△ 0
税引前四半期純損失	1,829	3,719
法人税及び住民税	2,924	△ 846
法人税等調整額	△ 3,364	△ 264
法人税等合計	△ 439	△ 1,111
四半期純損失	1,390	2,608

### 3. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

区 分	前第3四半期会計期間 （自平成20年10月1日 至平成20年12月31日）	当第3四半期会計期間 （自平成21年10月1日 至平成21年12月31日）
基礎利益 A	△ 19,479	1,723
キャピタル収益	22,417	2
金銭の信託運用益	(注1) 22,417	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	0	2
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	374	3,415
金銭の信託運用損	—	(注1) 3,390
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	145	25
有価証券評価損	229	—
金融派生商品費用	—	—
為替差損	—	—
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	22,042	△ 3,413
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	2,562	△ 1,689
臨時収益	—	519
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	(注3) 519
臨時費用	4,380	2,572
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	573	2,572
個別貸倒引当金繰入額	0	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	(注2) 3,807	—
臨時損益 C	△ 4,380	△ 2,052
経常利益（損失） A+B+C	△ 1,817	△ 3,741

- （注） 1. 変額個人年金保険の最低保証リスクに対するヘッジ取引を金銭の信託内で行っており、金銭の信託運用益ならびに金銭の信託運用損は当該取引に係るものであります。
2. 前第3四半期会計期間におけるその他臨時費用には、変額個人年金保険の最低保証リスクに係る責任準備金のうち平成16年3月31日以前に締結した契約に対する責任準備金の繰入額を計上しております。
3. 当第3四半期会計期間におけるその他臨時収益には、変額個人年金保険の最低保証リスクに係る責任準備金のうち平成16年3月31日以前に締結した契約に対する責任準備金の戻入額508百万円、第三分野保険の追加責任準備金の戻入額11百万円を計上しております。

## (ご参考) 基礎利益明細表

(単位：百万円)

区 分	前第3四半期会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
基礎収益	67,105	100,212
保険料等収入	62,250	83,503
保険料	60,858	81,701
再保険収入	1,391	1,802
資産運用収益	1,059	14,291
利息及び配当金等収入	1,058	997
有価証券償還益	—	—
その他運用収益	0	0
特別勘定資産運用益	—	13,294
その他経常収益	3,795	2,417
年金特約取扱受入金	2,248	1,832
保険金据置受入金	43	10
支払備金戻入額	740	348
責任準備金戻入額	514	—
退職給付引当金戻入額	244	224
その他	3	1
その他基礎収益	—	—
基礎費用	86,584	98,489
保険金等支払金	23,342	18,738
保険金	4,930	3,759
年金	1,668	1,727
給付金	4,126	3,723
解約返戻金	6,970	6,634
その他返戻金	4,785	1,648
再保険料	861	1,245
責任準備金等繰入額	1	74,222
資産運用費用	58,350	6
支払利息	4	0
有価証券償還損	—	—
一般貸倒引当金繰入額	2	—
賃貸用不動産等減価償却費	—	—
その他運用費用	9	5
特別勘定資産運用損	58,334	—
事業費用	4,035	4,808
その他経常費用	854	713
保険金据置支払金	155	77
税	496	469
減価償却費	166	152
退職給付引当金繰入額	—	—
保険業法第113条繰延資産償却費	—	—
その他	35	13
その他基礎費用	—	—
基礎利益	△ 19,479	1,723

## 4. 保険会社及びその子会社等の状況

当第3四半期会計期間末現在、子会社等の該当はありません。

**証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況（平成21年12月末）**

当第3四半期会計期間末現在、証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の残高はありません。